

輝かしい2012年の年頭にあたり横尾市長と山本市議会議長が、みなさまにご挨拶申し上げます。



飛躍の年となるように

多久市議会議長 山本 茂雄

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様には、新年をご家族お揃いでお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

平成二十四年の輝かしい年頭にあたり、多久市議会を代表して、新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、三月十一日に、未曾有の東日本大震災が発生し、多くの方が犠牲になられました。亡くなられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。多久市民の皆様より、千二百万円を超える心温まる義援金を頂いたことに、お礼を申し上げます。まだまだ復興については時間を要します。被災に遭われた多くの皆様の日も早い復興を願うものです。

市議会においては、三月定例議会で仮称中央小・中学校校舎建設に関する議案について、活発な議論がなされる中、可決されました。

財政状況の厳しき中での事業、将来を担う子供達の教育に適した環境、施設整備等に注目をしてまいります。

四月に、市民の皆様から選ばれた十六人の新たな議員で、公平・公正で円滑な議会運営と、市民に開かれた議会に向け改革を進めております。

十月には、三月議会で制定をしまし

た多久市議会基本条例に基づき、初めて議会報告会を開催し、市民の皆様との意見交換をおこなったところです。

市政に対しての要望等多くのご意見を頂き、現在行政に対して意見を申し上げています。その中で、多久市の人口問題に対する取り組みについては、多くのご意見がありました。市議会として、定住政策に対する政策等で新婚世帯に家賃の補助等お願いをし、四月より補助金制度が始まり、十九世帯のご利用があつていきます。また、十一月より営業をされているフードウェイ多久店の出店は、多久市の定住政策に、より弾みがつくものと期待をしています。

財政厳しい中ではありますが、市民の皆様が必要とされるサービス等が確実に提供されているか、厳しく見ていきたいと思っています。

今年の干支は『辰』です。竜は想像上の動物と言われ、自由に空へ飛行し雲を起こすとあります。多久市にとって、飛躍の年となるように位置づけし、市議会も市民の皆様の負託に応えていくよう、頑張つてまいります。

皆様には、なお一層のご理解ご協力をお願いし、本年も幸多き一年になりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。